



# 真謝のチュラ福木

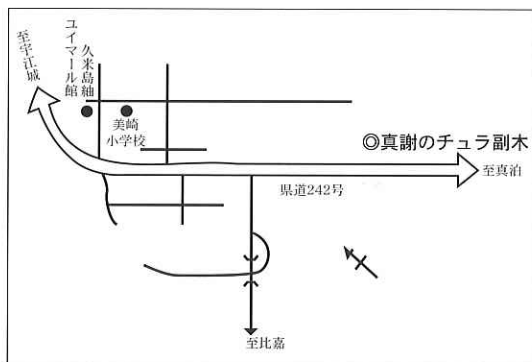
指定名称 まじや 真謝のチュラ福木 ふくぎ  
(県指定天然記念物)

所在地 久米島町字真謝187-2

指定年月日 昭和45年5月19日

所有者 柴岡周林

元来は柴岡家の屋敷林の一部で、道路に面した部分の景観を整えるために刈り込んだ福木並木である。並木の長さ40m、幅3m、高さ6mである。県道の拡幅に伴い伐採か、保護かで問題になったが、関係者の努力によって、現在のように道路の中央に保存されることになった。この福木がいつ頃植えられたかについての記録はないが、公孫姓家譜六世絜聡（片目地頭代）の代の乾隆21年（1756）に「乾隆21年丙子（1756）改開字根真謝両村道路原是両



村道路因碍風水剪除老木改開道路且植檜木チャーギ鋒木而為村圍至今村中便」(文意=字根と真謝との間に道路を切り開いた際に風水を元にして、老木を取り除き、福木を植えて囲いとした)の記事があるので、これを唯一の根拠として樹齢200年以上になると推定される。